

2009.11.13 (vol.14)

高校教育課 情報メール

発行者：宮城県教育庁高校教育課

<http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/>

県立高等学校の特色ある学校づくりの取組や全日制課程普通科通学区域の全県一学区等についての情報をお届けします。

1 高校の特色ある取組, 2 学校紹介スペシャル, 3 コラムは各高等学校から寄せられた原稿を掲載しています。

なお, 県立高等学校についての情報及び全県一学区についての情報は以下のホームページをご覧ください。

県立学校「公立高校ホームページ」

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/kyouiku/school/koukou.htm>

全県一学区に向けての取組

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/ichigakku/ichigakku.htm>

## ■ もくじ ■

### 1：【高校の特色ある取組】

#### (1) 東松島高等学校

＜三部制・単位制～ライフスタイルに合わせた、自分だけの時間割＞

#### (2) 第二工業高等学校

＜資格取得への取組＞

#### (3) 松島高等学校

＜総合的な学習の時間（まつナップ）＞

#### (4) 仙台三桜高等学校

＜女子校から共学へ, そしてさらなる飛躍へ 三女は, 仙台三桜へ生まれ変わります＞

### 2：【学校紹介スペシャル】

河南高等学校

わが校のPR

松山高等学校

「学」「創」「共」を柱に, 確かな学力を持ち, クリエイティブで, コミュニケーション能力豊かな「ひと」を育てます。

### 3：【コラム】

#### (1) 気仙沼高等学校

「夢」に向かってー中学生のみなさんへー (生徒会長 鮫名 美珠)

#### (2) 河南高等学校

校長から (校長 佐々木 壽)

生徒会執行部より中学生のみなさんへ

#### (3) 仙台三桜高等学校

メッセージ (前期生徒会長 佐藤 愛生)

#### 4：【お知らせ】

- (1) みんなの専門高校展について（県庁，11 / 18～20）
- (2) 公立高校ガイド（入試情報）について
- (3) 公立高校ガイドブックについて
- (4) 第1回志願者予備調査結果について（HP）

#### 5：【編集後記】

### ■ 1 高校の特色ある取組 ■

宮城県の高등학교の特色ある取組についての情報を紹介するコーナーです。

#### □ 東松島高等学校

｜ <三部制・単位制～ライフスタイルに合わせた，自分だけの時間割>

平成17年4月に開校し，今年で5年目を迎えた学校です。三部制・単位制を特徴とした新しいタイプの学校です。

【立地・通学】東松島市にあるJR「矢本駅」（仙石線）から，徒歩7分のところに本校はあります。

【三部制】Ⅰ部（午前），Ⅱ部（午後），Ⅲ部（夜間）いずれかの部に所属し，所属部を中心に1～12時間目まで展開されている授業の中から，自分だけの時間割を自分で作ります。

【単位制】1，2，3年生…という学年制をとらず，3年以上在籍し，74単位以上修得すれば卒業できます。1年目に何単位取るのか，どのような科目を選択するのかなど，1人1人の進路目標に応じた幅広い授業の選択が可能です。

毎年，生徒が選択に迷うほどの約190の講座を開講しており，授業選択の際には担当教員によるガイダンスがあります。

【学費】定時制に区分されるため，全日制に比べて授業料が3分の1程度です。

【学校見学】1年間を通じて学校を開放しています。事前に連絡をいただければ，学校の案内・説明をいたします。

<< 詳しくはこちらへ >>

HP：<http://www.higashi-matsushima.myswan.ne.jp/>

問い合わせ（TEL）：0225-82-9211

#### □ 第二工業高等学校

｜ <資格取得への取組>

“働きながら工業技術をマスターしよう”を合い言葉に，資格取得に学校を挙げて取り組んでいます。本校電気科は第三種電気主任技術者免状に係る学校認定・第二種電気工事士養成施設指定の認可を受けており，電子機械科はガス溶接技能講習指定機関の指定を受けています。そのほかにも様々な資格取得のための取組を行っています。

その1）7月に全生徒が学年・学科の枠を超えて，希望する講座を受講する「特別学習期間」の設定。講座例としては，電気工事士認定講習・ガス溶接・アーク溶接・パソコン検定（P検）・危険物取扱者・実用英語検定等

その2）通常授業日でも始業前・放課後に資格試験に向けた講習会の実施

その3）フォークリフト運転技能講習，玉がけ技能講習，小型移動式クレーン運転技能講習など外部機関講習の斡旋・引率

これらの取組の成果として，昨年は1年間の取得資格総数90を数えました。

これは1年から4年までの全校生徒が平均で一人一つ以上の資格を取得したことになります。現在，8名の生徒が難関の第一種電気工事士にチャレンジしており，結果が楽しみです。

→<< わしくはこちら >> <http://www.m2k.myswan.ne.jp/>

□ 松島高等学校

| <総合的な学習の時間（まつナップ）>

本校では、総合的な学習の時間（まつナップ）を利用して、進路達成に向けた段階的なプログラムを実施しています。

○1年次：自分に対する理解を深め、また地域と自分の関係を探ります。

自分の性格や適性，能力などをよく理解し，興味や関心のもてる進路選択を行うきっかけをつかみます。具体的には，適性検査やさまざまな講演やガイダンスなどを通して自分にあった生き方を探ります。また，地元松島についても研究します。地域の職場を訪問してインタビューを行い，地域で働く人々の職業に対する情熱と地域に支えられている私たちのあり方を学びます。

○2年次：働くことや学ぶことの意味と大切さを学び，将来の進路選択に活かします。

2年生では主に「インターンシップ（職場体験学習）」に重点を置いた学習を行います。高校生の職場体験は，より現実の就職に近いものであり，大人としてのコミュニケーション能力が求められます。職場体験学習後は，卒業後に向けた進路希望別の学習を行います。

○3年次：進路達成に向けた進路希望別の学習を行います。

進路希望別に分かれ，それぞれが目的に合わせた学習を計画的に行います。外部から呼び出した先生方のお話を聞く機会もたくさんあります。

◇進学希望者

①大学・短期大学・大学校，②専門学校，高等技術専門学校，③看護学校に分かれて学習します。学習内容は以下の通りです。

進学を希望する学校の研究，学校の選び方について，小論文や志望動機の書き方，面接の練習など

◇就職希望者

①公務員と②民間企業に分かれて学習します。学習内容は以下の通りです。

職業に関する研究，会社の選び方，求人票の見方，履歴書の書き方，適性検査の練習，面接の練習など

□ 仙台三桜高等学校

| <女子校から共学へ，そしてさらなる飛躍へ 三女は，仙台三桜へ生まれ変わります>

本校は大正13年2月に宮城県第三高等女学校の設立認可を受け，宮城県女子師範学校に併置され4月に開校した長い伝統を持った高等学校です。昭和32年4月から，風光明媚な大年寺丘陵南麓という，自然に恵まれ四季の移り変わりが肌で感じられる場所にあります。これまで2万名を超える卒業生を輩出し，伝統ある女子校として，文武両道を実践し，輝ける実績を作り上げてきました。

現在，校地内のグラウンドの工事中ですが，来年4月までにその整備も終わり，近くにある第二グラウンドを併用しながら，体育等の授業，体育大会などの行事，あるいは部活動等，これまで以上に充実した活動ができるものと考えております。

本校の校訓である「自律・聡明・敬愛」は，人間性豊かな本校生の理想像を表しています。親密な人間関係の中で，生徒達はそれぞれの目標を持ち，たくましく明るくのびのびと学校生活を送っています。

そして，宮三女は，平成22年度から男女共学の仙台三桜高校として再出発します。

→<くわしくはこちら> <http://sanjo.myswan.ne.jp>

---

## ■ 2 学校紹介スペシャル ■

---

高等学校の特色ある取組を含めて学校の取組全体をくわしく紹介するスペシャルコーナーです。

□ 河南高等学校  
| <わが校のPR>

---

わが校は、平成22年4月より宮城県で7番目に誕生する総合学科の高校です。校名も石巻北高等学校に変わります。

総合学科には、これまでの高校とちがって、自分の将来のことや世の中のことを学ぶ特別の授業が時間割に組み込まれているので、めいっぱい自分の生き方について考えることができます。したがって、高校を卒業してからの自分の進路を確信をもって決めることができ、安心してその道を進んでいきます。

「人の数だけ道がある」・・・これが我が校の基本方針です。生徒は一人ひとり顔かたちが違うように人生についての考え方が違うし、進む道も違います。一人ひとりの生徒とじっくり向き合い、その夢の実現を応援する・・・石巻北高はそのような高校です。

意欲にあふれた生徒たちと経験豊かな教師が一体となって創り上げるスクールライフは、必ずみなさんの期待にこたえられるはずです。

→（関連HPはこちら）<http://kanan-h.myswan.ne.jp/>

□ 松山高等学校  
| <「学」「創」「共」を柱に、確かな学力を持ち、クリエイティブで、コミュニケーション能力豊かな「ひと」を育てます。>

---

松山高校が大切にしている言葉に「学」「創」「共」があります。

「学」＝高校の基本は「学び」にあります。本校では、生徒のレベルに応じた学習形態を工夫し、全ての生徒の学力向上を目指して取り組んでいます。

数学、英語における少人数学習を全ての学年で行っていますし、学校設定科目「ベーシック」では、数学の基本の育成を個々のレベルに応じた教材に取り組むことで実現しています。

分からないことはそのままにしないよう、個別の指導にも力を入れています。

「創」＝この言葉には、「クリエイティブな心を育てる」という意味と、「自分自身の未来をデザインする」という意味が込められています。

「クリエイティブ」という意味では、本校伝統の家政科の活動がまず第一に挙げられます。調理コース、保育コース、被服コースの3コースからなる家政科は、外部講師を招いたり、実習を重ねるなどして、日々「クリエイティブ」な活動を行っています。

その集大成である家庭科発表会（毎年2月一般公開）は素晴らしいの一言で、調理コースのステージ上での調理、保育コースのピアノ演奏、歌、ダンス、被服コースのファッションショーにより3年間の成果が示されます。

その中でも被服コースによる自作のウェディングドレスのファッションショーは華やかで、毎年、マスコミに取り上げられています。デザインからスタートし、全てを自分の手で創りあげたウェディングドレスは見事の一言で、そのレベルの高さには毎年驚かされます。

「未来をデザインする」という意味では、全学年で行われる総合的な学習の時間での取組が特徴的です。全ての学年で、「進路学習」を中心に据えて、「自分の未来をデザインする」ことに力を注いでいます。またそれを補強する取組として、以下のようなものが挙げられます。

1年生では自分自身の視野を拓げるために、救急救命講習や福祉学習に取り組んでいます。命の大切さを知り、障害のある人の気持ちを理解することで、人間性の土台を創ります。

2年生では、就業体験学習と修学旅行が柱になります。就業体験学習では実際に様々な職業を体験することで、社会人になる自分のイメージを創り上げ、将来の自分のキャリアに結びつけていきます。修学旅行では、沖縄を訪れ、唯一の地上戦が行われた地を訪れることで、戦争について学ぶと同時に、日本という国の多様な文化を体験します。

3年生では、1、2年の学びの中で確かな力を得た自分を、実際の社会にどうリンクさせていくかを実践的に学んでいきます。様々なグルーピングを行いながら、個々の課題に応じた学習に取り組めます。

3年間の学習で、「クリエイティブ」な力を身につけ、自分の未来を自分自身の力で「デザイン」できる、そういう生徒を育てられるよう、計画的な取組を進めています。

「共」＝人は一人では生きられません。コミュニケーション能力を高め、人と「共に」歩むことが大切です。松山高校では、様々な行事を通して、協力しあうことの大切さ、学校生活を共に過ごすことの喜びを学んでいきます。

体育祭、球技大会は、学年が力を合わせて、勝利という目標に向かって協力し、毎年大いに盛り上がります。

文化祭では、クラス、学年、部活動、有志団体等、様々な形態での参加があり、力を合わせて一つの作品を作り上げたり、模擬店を開いて、地域の人々との交流を深めます。

また家政科では、積極的に、松山、古川、鹿島台など地域のイベントにボランティアで参加し、地域に根ざした学校としての意識を高めています。

以上のように松山高校は「学」「創」「共」を旗印に、ここ数年大きな発展を遂げてきています。

そしてこれからの松山高校が特に力を入れていこうと考えているのは、家政科調理コースの発展です。「地産地消」「食の安全」「スローフード」「はやねはやおきあさごはん」など、食に関するトピックは今とても重要なものとして取り上げられています。

本校家政科調理コースでは、今までも、外部講師を招いての本格的な実習や、地域の方々との協力による地場産品を活かしたメニューの開発等、積極的に取り組んできましたが、その分野をなお一層レベルアップしていこうと、現在様々な計画を立てています。将来調理に携わる人材を育てていくためにも、更なる発展を目指す、家政科調理コースには是非注目して下さい。

〈くわしくはこちら〉 <http://www.matuyama-h.myswan.ne.jp/>

---

### ■ 3 コラム ■

---

高等学校の校長先生、一般の先生、生徒代表などが、「我が校」に対する想い、

最近の話題などについて語ります。その高校の新しい魅力が発見できるコーナーです。

□ 気仙沼高等学校

| <「夢」に向かって ー中学生のみなさんへー>  
| 生徒会長 鮫名 美珠

皆さんには「夢」がありますか？きっと、ありますよね。夢には様々な意味があります。それは、「一、将来実現させたいと思っている願い」、「二、はかないもの」、「三、実現からかけ離れた空想」などが挙げられます。気仙沼高校には、「一」の意味の「夢」を持っている生徒で満ちあふれています。当然、入学するにあたっての一人一人の目標は違います。「将来この職業につくため頑張っ勉強したい」、「部活動、生徒会活動を頑張りたい」、「まだ将来の具体的な目標は決まっていなが高校で見つけていきたい」など。しかし、たとえ目指している「夢」の形がどのようなものでも、それを実現させたいという気持ちは皆同じではないでしょうか。気高生は、日々互いに切磋琢磨し、刺激し合いながら生活しています。その結果として部活動ではどの部も活躍し、良い成績を残したり、また、進路を達成して一層「夢」に近づいた先輩たちもたくさんいます。皆それぞれが充実した毎日を送っているのです。

さて、このように一人一人が頑張れるのはどうしてでしょうか？それは、やる気や意志があるという他に、本校には進路目標を達成するためのカリキュラムや支援があること、そして個人の可能性を最大限に生かせるような多様な部活動があるからではないかと思えます。皆さんも自分の通っている学校の特長を生かし毎日を充実したものにして下さい。そのためには、まず「夢」を見つけることです。小さいことでも構いません。決して「二」や「三」ではなく、「一」の意味の「夢」を持って下さい。そうすれば、一歩ずつ将来に近づいて行けるはずですよ。

また、頑張れる源に欠くことのできない「行事」についても紹介したいと思います。本校は行事にも力を入れており、特に8月末に行われる文化祭は大いに盛り上がります。一般公開の展示や出店もですが、合唱コンクール、ミスミスターコンテストも盛り上がる要素であり魅力です。合唱コンクールではクラスごとに素晴らしいハーモニーを体育館中に響き渡らせ、観客席を圧倒し感動を与えてくれます。今年も文化祭も大成功となり忘れがたい楽しい思い出をつくることができました。

その他にも、球技大会や運動祭、柔道大会（1年生）、英語スピーチコンテスト（1・2年）など、生徒の活躍できる場がたくさんあります。どの行事にもクラスごと、あるいは学年、全校が団結し真剣に、かつ楽しく取り組む姿勢は素晴らしいものだと思います。学業と部活動だけでなく行事にも一生懸命なところが気高生の良いところの一つでもあります。また、芸術鑑賞会で音楽、演劇、古典芸能などの芸術に触れる機会もあり、生徒や先生方全員が精神を充実させる貴重な経験を重ねています。

ところで、私が生徒会長になってから早4ヶ月が経とうとしています。これまで簡単に本校の紹介をしましたが、本校は本当に何事も頑張る生徒ばかりです。このような素晴らしい学校の生徒会長になるということは大変光栄なことですよ。しかし、それと同時に、自分がどれだけ重要な立場にいるのかということも常に意識する必要があります。生徒会の仕事は決して楽なものではありませんが、とてもやりがいがあります。例えば、「あいさつ運動」です。あいさつは誰でも簡単にできるコミュニケーションの手段であり、清しい気持ちにさせてくれるものです。「あいさつは何気ないささやかなもの」と考えている人もいるかもしれませんが、これは大切なものであり、やって当たり前のことでもあります。当たり前のことを当たり前にこなし校内を活発にすることで、一層発展した学校になっていくと思うのです。また、生徒会で最も大変な作業が生徒総会の準備と運営です。さまざまな議題について話し合いますが、必ずしも皆が同じ意見ではありません。私は、皆が納得する最終的な意見に導くまでのプロセスを大切にしたいと心掛けています。とにかく試行錯誤する中から新しいもの

が生まれていくことが理想だと思っています。そのようにして、本校の伝統を守り、新しい時代を築き上げられるよう仲間とともに日々努力していきます。

ここまで読んでいただいたあなたに感謝します。本当にありがとうございました。さあ、あなたも一緒に気仙沼高校で学んでみませんか？

私たちと一緒に、「夢」に向かって！

□ 河南高等学校

| <校長から>

| 校長 佐々木 壽

将来をどう生き、どういう道を歩み、そのためには十代の青春に何を学んだらいいでしょうか。人生には多くの出会いとチャンスがあります。

石巻地方は、悠久の北上川が太平洋に流れ、四季折々の美しい景観と自然環境に育まれた貴重な農林水産資源の宝庫。豊かな文化に恵まれ、各産業の専門家が活躍しています。

この地域性と資源や人材を活かし、将来の地域スペシャリスト育成をめざして総合学科に改編し、次年度から石巻北高校として生まれ変わります。

将来の進路や興味・関心などに応じた5系列を設け、人々と交流しながら地域と共に歩む、開かれた高校をめざしていきます。

将来の石巻を担う中学生の皆さん。若いときのチャレンジと学習は、将来への自己投資です。本校で多くのことを学び、未来に拓く道を歩んでみてはどうでしょうか。

| <生徒会執行部より中学生のみなさんへ>

石巻北高は、85年の歴史を持つ河南高校を母体校として誕生する、石巻地域で初の総合学科の高校です。今、私たちは、夢の実現をめざして個性豊かな仲間が集まり、勉強、部活そして行事にと完全燃焼の毎日を送っています。

高校で新しい自分を探し、新しい自分と出会い、将来の可能性を大きく切り開いていこうと思うなら、北高は最適なところ。また、JR鹿又駅がすぐ目の前にあり、通学にはとても便利です。

私たちといっしょに北高の歴史を創っていきませんか。

| 仙台三桜高等学校

| <メッセージ>

| 前期生徒会長 佐藤 愛生

青々とした緑に囲まれ、爽やかな風が吹き抜ける私たちの校舎では、自然を身近に感じながら快適な学校生活を送ることができます。私たちの学校は行事が盛んで、生徒はそれに一生懸命に取り組み、お互いを大事にしながら仲間との絆を強くし、一生に一度の高校生活を思い出深いものにします。

来年度からの男女共学化に伴い、校名が仙台三桜高となります。三女高の魅力であった活発な生徒会・委員会活動や、文化部、運動部ともにめざましい活躍を遂げている部活動を今以上に盛んなものとし、さらに一人一人の進路目標達成のために学習環境を十分に整備することに努めて、優れた三女高の伝統を三桜高に引き継げるよう私たちも努力しています。

皆さん、三桜高の新しい歴史の1ページを開いてみませんか。

→<ホームページはこちら> <http://sanjo.myswan.ne.jp>

所在地：〒982-0845 宮城県仙台市太白区門前町9番2号

---

## ■ 4 お知らせ ■

---

### (1) みんなの専門高校展について

本県の専門高校等で学んでいる生徒が日ごろの学習活動や成果を発表することを通して、県民の方々に専門高校等に対する理解を深めていただくことを目的に、「みんなの専門高校展」を以下の日程で実施します。

この事業は、11月1日が「みやぎ教育の日」に、11月が「みやぎ教育月間」として定められていることから、その取組の一環として、毎年この時期に実施しているものです。

[期間]：平成21年11月18日（水）～20日（金）

午前10時～午後3時

[場所]：県庁1階ロビー

[参加高等学校及び内容] ◆：県立高校 ●：仙台市立高校 ◇：私立高校

< 11月18日（水） >

- ◆工業高等学校：学校・学科紹介，技能五輪作品展示，相撲ロボット展示  
卓上ミニバイク展示，ポケコン搬送車展示，実習作品の展示  
販売（ティッシュボックス）
- ◆一迫商業高等学校：栗原版デュアルシステム紹介，起業家研究の紹介  
販売実習「きてけさいん」での地元企業との共同開発紹介  
販売（「米ていら」「夢持ちチーズ」「福米包」「やきもち」「しんこもち」「栗原ふれあい弁当」「栗原にひとめぼれ御前」）
- ◆南郷高等学校：学校・学科紹介，生産物の展示  
販売（米，トマト，シクラメン）
- ◆加美農業高等学校：学校・学科紹介，生産物の展示  
販売（西洋野菜，リンゴ，ねぎ）
- ◆松山高等学校：学校・家政科の紹介，作品展示  
販売（箸入れ，巾着，お弁当袋，ティッシュケース，ブックカバー）
- ◇東北生活文化大学高等学校：学校・学科紹介  
販売（職場体験で作成した商品 クッキー）

< 11月19日（木） >

- 仙台第二工業高等学校：競技用電気自動車展示，橋梁模型展示及び載荷試験  
ビデオにてレース及び製作現場の上映，木造平屋建て住宅の軸  
組み構造模型展示
- ◆鹿島台商業高等学校：学校・学科紹介，大崎市天然記念物シナイモツゴ展示  
販売（とまっチーズ，えちもち（デリシャストマト）  
味噌かりんとう）
- ◆米山高等学校：学校・園芸ビジネス科紹介，生産物の展示  
販売（米，ハクサイ，ダイコン，トマト，カブ，ねぎ，シク  
ラメン，葉ボタン）
- ◆黒川高等学校：学校・農業経営科の紹介  
販売（ミニシクラメン，シクラメン，長ネギ）
- ◆水産高等学校：学校・学科・各類型の紹介，作品展示  
販売（サンマ味付缶詰，サバ水煮缶詰）
- ◆亘理高等学校：家政科・食品化学科の紹介，絵本，浴衣，ブラウス等展示



販売（米，セロリ，ハクサイ，チンゲンサイ，タアサイ，京  
菜葉ボタン，パンジー，ジャム）

< 11月20日（金） >

◆鶯沢工業高等学校：学校・学科紹介，生徒作品の展示

販売（文鎮，アクリルイルミネーション）

◆大河原商業高等学校：地域ブランド開発に向けて取り組んだ成果の紹介

販売（地域ブランド開発商品「うめ輝らり」「うめ果りり」）

◆柴田農林高等学校：学校・学科紹介，生産物の展示

販売（リンゴ，リンゴジュース，シクラメン）

◆農業高等学校：学校紹介，生産物の展示

販売（シクラメン，りんごジャム，オレンジマーマレード  
イチゴジャム，なめこ水煮缶，たけのこ水煮缶，桃缶  
ウスターソース，米）

◆名取高等学校：家政科の学習内容展示（食物分野，被服分野，保育分野）

ホームプロジェクト研究発表展示，ソーセージ作り体験発表展示

◇明成高等学校：学校・学科（調理科）の紹介，調理科地域連携部門・リエゾ  
ンキッチンの活動紹介，食育教材の展示，体験コーナー

販売（仙台味噌「お味噌の気持ち」）

## (2) 公立高校ガイド（入試情報）について

平成22年度春の高校入試関係情報を含む各高校の特色をまとめた「平成22年度  
公立高校ガイド（入試情報）」を各高校のホームページに掲載しましたのでご活用く  
ださい。

公立高校ガイドは，高校教育課のホームページともリンクしています。

《方法》 「宮城県教育庁高校教育課」 検索



「宮城県／教育庁高校教育課」をクリック

[アドレス] <http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/>



「公立高校ホームページ」をクリック



「見たい学校」をクリック … 各学校のHPのトップページへ



「公立高校ガイド（入試情報）」をクリック

## (3) 公立高校ガイドブックについて

「公立高校ガイドブック」については，高校教育課のホームページに掲載してお  
ります。みなさんの進路選択の一つの資料として役立ててください。

《方法》 「宮城県教育庁高校教育課」 検索



「宮城県／教育庁高校教育課」をクリック

[アドレス] <http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/>



「平成21年度 宮城の公立高校ガイドブック」をクリック

## (4) 第1回志願者予備調査結果について

「第1回志願者予備調査結果」については高校教育課ホームページに掲載して  
おります。下記アドレスから御覧下さい。

[アドレス]

[http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/nyuushi/H21\\_第1回予備調査結果\(修正版\).pdf](http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/nyuushi/H21_第1回予備調査結果(修正版).pdf)

---

## ■ 5 編集後記 ■

---

今年度になって5号目の「高校教育課 情報メール」第14号をお届けします。今回は、県内の高等学校の特色ある取組とあわせて、みんなの専門高校展について紹介しました。各専門高校が日ごろ取り組んでいる学習の成果を見ることができます。中学生の皆さんは平日なので参加できないと思いますが、保護者の皆さまに是非県庁に来ていただけるように伝えて下さい。

1回目の志願者予備調査の結果も出て、受検生の皆さんはいよいよ志望校を最終的に絞り込む時期となりました。悔いのない志望校選びをしていただきたいと思います。今後も県立高校に関するさまざまな情報をお知らせしますので「高校教育課情報メール」をよろしくお願いします！

高校教育課 情報メール（メールマガジン）

○発行：宮城県教育庁高校教育課 〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1  
TEL：022-211-3626 / FAX：022-211-3696

---